

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置及び地域活性化措置	学力向上推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村四ヶ所村長 戸田 衛		
交付金事業実施場所	六ヶ所村内一円			
交付金事業の概要	村内の各小中学校に村費負担教員(8名)を配置し、児童・生徒へのきめ細やかな指導を行うことで、村全体の学力の向上に寄与するとともに、教育施設の安定した運営を図るため、村費負担教員の給料・期末手当・寒冷地手当及び2校の光熱水費に交付金を充当したものである。			
総事業費(円)	40,042,487	交付金充当額(円)	38,900,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	38,900,000	
交付金事業の成果及び評価	本事業の実施により、少人数指導やチームティーチング方式での教育指導が可能となり、小・中学校における教育環境の充実・強化に寄与した。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃貸、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
村内の児童・生徒の継続的な学力向上を推進していくため、本事業を来年度以降も実施していく予定である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。